

## 時間管理(タイムマネジメントアプリ)のご紹介

アスカカンパニーでは、プラスチック製品の製造を開発から量産まで一貫して行っております。生産現場では、AIやIoTの活用をすることで、“生産工程の見える化”をしていますが、今回は、社内で自社開発し運用中の「型替え時間から量産までの作業時間を管理するタイムマネジメントアプリ」のご紹介をさせていただきます。

### 型替え時間から量産までの作業時間管理

- 作業時間の見える化
- 個人にかかる負担の軽減
- 作業の合理化
- 目標管理にも使える

型替えアプリロゴ



#### アプリ概要

ご紹介するアプリは、生産効率を最大化するためのツールであり、型替えといった人力に頼らざるを得ない工程で、スキルや熟練度によるばらつきや個人差を見える化します。

アプリでは、作業進捗がリアルタイムに反映される為、作業遅延には、チーム内で助け合い、目標時間内の型替え作業完了をみんなで目指します。

このように人と人が協力し合い、タイムマネジメントというツールを使用してチーム力・現場力を高めています。

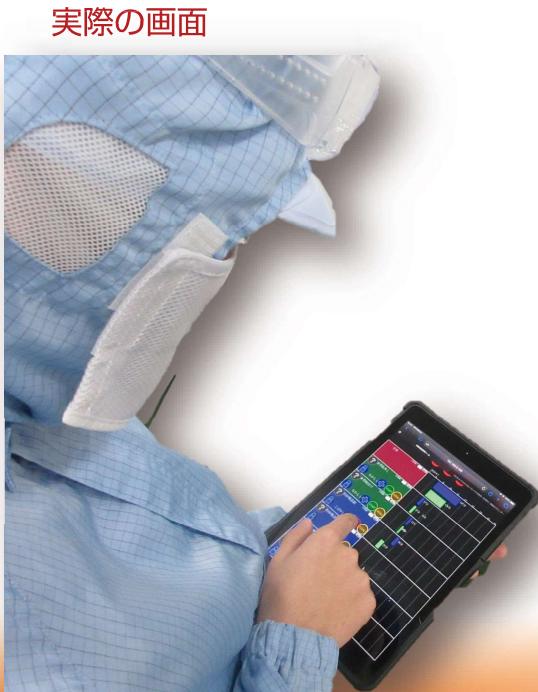
また、計測データは、振り返りと分析を行い、どのような改善を行うのかまでチーム内で話し合います。

さらに、弊社QCサークル活動を通じて、アプリ内容のアップデートに繋げています。

#### 画面説明

成形現場で簡単に使用できるよう、誰でも使いやすいユーザーインターフェースとなっており、ipadやタブレットで入力を行います。そして結果データを基に、目標時間や人員配置を行います。

経過割合・経過時間・遅延時間の表示



※ボタンの押し忘れなどの場合、手動で時間変更もできます

## 運用方法

### KTGae(カタガ工)運用の流れ

前日	目標時間の設定 当日、すぐに型替えを始められるように前日に設定
朝礼	朝礼後、型替え開始
昼礼	
夕礼	フィードバックミーティング ・目標未達成金型に対してのフィードバック ・作業時間超過原因箇所は、写真によるチュートリアルを作成し、 次回以降のQ&Aとして利用

## 様々な工夫

### ①型替え作業の標準化

様々な設備の設定や取付状態などが簡単に写真で確認できます。  
若手社員でも写真を確認しながら安心して作業を進めることができます。

## 作業手順

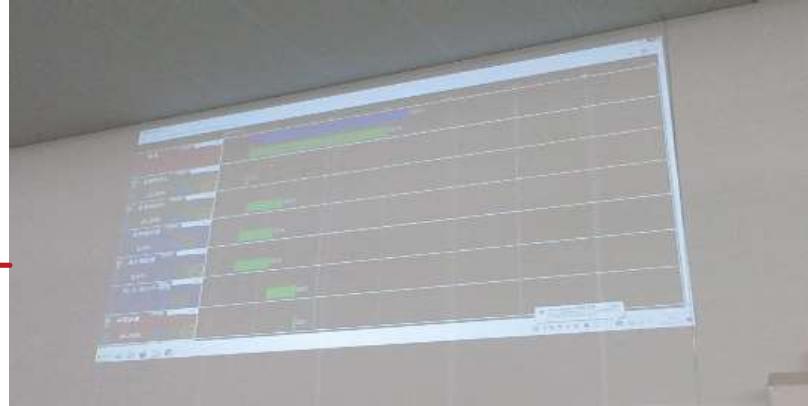


### ②遅延しそうなときに応援を頼める仕組み

プロジェクトの表示とSMSもしくは電話への通知により応援要請が可能。

#### Point1.

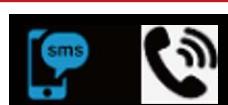
進捗状況を成形場内の壁にプロジェクタ投影することで現状の共有を行う。



#### Point2.

工場内は機械音が大きく電話による通話は難しいため自動音声を利用する。

(ボタン1つで指定した携帯電話に連絡)



### ③ダッシュボード機能や、業務分析機能なども開発予定

## KTGae導入効果～社員の声～

- ・作業の遅延が明確に分かるようになった。
- ・チュートリアルによる標準化で若手社員の知識力が向上した。
- ・作業時間の見える化で、オペレーターひとりにかかる負担が軽減された。
- ・過去の履歴から、型替え時間の明確な目標値を設定することができた。
- ・過去の履歴から、1つ1つの作業工程にかかる時間も分かるので、効率の良い動きをとることができた。
- ・遅延しそうなときに応援を頼める仕組みができた。